

平成28年度の活動報告 (平成28年4月1日から平成29年3月30日まで)

任意団体 消費者行動ネットワーク (略称 CAN)

区分 テーマ	情報提供		企画		行政・他団体との協働事業	
	情報誌「CAN」	ホームページ	シンポ、フェア、学習会等	実態調査等	行政	他団体
食とくらしの安全を守る活動	<ul style="list-style-type: none"> ・明日につなげるシンポジウム『あれから5年東日本大震災の経験に学ぶ私たちの課題～東南海トラフ大震災にどうそなえるのか』(No209号) ・地球市民の書棚④『迫りくる危機にどう備えるのか』(No209号) ・『高浜原発40年廃炉・名古屋行政訴訟』(No210号) ・地球市民の書棚⑤『宇宙人としての人間の栄養学』(No210号) ・11月5・6日名古屋市消費生活フェア出展報告『災害列島に生きる…共に生きる街づくり』(No211号) ・高浜原発1&2号機運転期間延長認可取消訴訟『10月25日(水)第二回期日の報告』(No211号) ・『1.17震災を忘れてませんか?』(No211号) ・『生活インフラ高齢化時代…金も人も足りない?すべては守りきれない時代が来る?』(No211号) ・3.11原発ゼロNAGOYA ACTION (No212号) ・地球市民の書棚⑦『加齢と食べる力…食べる・しゃべる・笑う』(No212号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「CAN」記事 (No.209-212号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月11日(金) 本山生協生活文化会館4階ホールにて、3.11を明日につなげる実行委員会主催で『あれから5年被害日本大震災の経験に学ぶ私たちの課題～東南海トラフ大震災にどうそなえるのか』を開催した。名古屋大学減災連携研究センターの福和伸夫センター長が「今、大震災が起きたら皆さんが当事者、被災者になるのです」と問いかける緊張感あふれる講演を行い、ディスカッションを行った。 ・11月5日(土)・6日(日) 名古屋市消費生活フェアに出展した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月30日(金) CAN事務局メンバーで、名古屋市消費生活フェアの出展企画の検討に活かすために、名古屋大学減災連携研究センターを見学した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市消費生活フェア2016開催委員会に参加(構成団体12団) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水曜ミーティンググループに参加
資源と環境を守る活動	<ul style="list-style-type: none"> ・中部の環境を考える会『脱炭素社会に向けて、世界が動き出した…COP21パリ協定の意味』(No210号) ・『自然保護の難しさ…豊橋市のウミガメ保護の例』(No210号) ・『伊勢湾水理環境実験センター一般公開に行ってきた…伊勢湾・三河湾の流れが一望』(No210号) ・豊川を守る住民連絡会議『消えたアユ…豊川、矢作川で2016年はアユ遡上順調。しかし連れなかった!なぜ?』(No212号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「CAN」記事 (No.209-212号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月26日(日) 本山生協生活文化会館にて、中部の環境を考える会と共催で、シンポジウム『脱炭素社会に向けて、世界が動き出した…COP21パリ協定の意味』を開催した。 			
消費者の権利を確立する活動	<ul style="list-style-type: none"> ・CAN第26回総会記念講演『消費者のための法制度の到達点と課題』(No210号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「CAN」記事 (No.209-212号) 				
その他(協同組合、ボランティア活動、人権etc.)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度の活動報告(No209号) ・コープみらいフェスタinスーパーアリーナ『写真が語る賀川豊彦の平和活動』開催(No209号) ・NPO法人地域資源ネットワークあいち講演『ご伝授します!人も企業もともにおう地域づくりの方法』(No209号) ・くらしと政治を語る会『逃げきり世代と呼ばせない…今こそ、世代を超えて対話しよう』(No210号) ・年頭所感『この閉塞の向こうに新しい光がさす社会を迎えられるか』(No211号) ・くらしと政治を語る会『今こそ憲法を語りあおう』(No211号) ・地球市民の書棚⑥『アベちゃんとギャンブル…美しい日本が壊されていく』(No211号) ・コープみらいフェスタinさいたまスーパーアリーナ『生協の父賀川豊彦コーナー出展報告』(No211号) ・おもしろスポット紹介『ヤマキ糰店』(No212号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「CAN」記事 (No.209-212号) ・会員から提供される催し案内 ・CAN総会資料 ・CANホームページ運営要綱 	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日(日) 名古屋第一法律事務所会議室にて、CAN第26回総会を開催した。総会記念講演は伊藤陽児弁護士がテーマ『消費者のための法制度の到達点と課題』について講演した。 ・6月12日(日) 本山生協生活文化会館2階会議室1・2で消費者革新懇と共催で、『逃げきり世代と呼ばせない…今こそ、世代を超えて対話しよう』を開催した。 ・12月11日(日) 民主会館3階会議室で消費者革新懇と共催で、『今こそ憲法を語りあおう』を開催した。 			